

2021年8月23日

集中治療部に、過去に入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 重症患者の血糖値変動を表せる糖代謝モデルとインスリン感度変動モデルの構築

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 菅原友道 集中治療部 助教

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として行います。

[研究の目的]

大きな手術の後など、全身状態が悪くなった患者さんでは血液中の血糖の値が大きく変動しやすいことがこれまでの研究で分かっています。さらに、この時期の血糖値を正常に保つことで、全身状態の悪化を防ぐことができるということが分かっています。私たちはこの血糖値の変動に注目し、変動を予測できるようなプログラムを作成しようとしています。

[研究の方法]

対象期間：2016年8月5日～2021年3月31日に集中治療室で血糖値測定を3日以上行った患者
利用する診療情報：年齢、体重、性別、疾患名、術式、血糖測定値、インスリン投与速度、グルコース投与速度

[外部への検体・診療情報の提供]

利用する本学所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送または電子システムを使用して、下記に記載の[各機関の研究責任者]へ提供します。

[各機関の研究責任者]

香川大学医学部附属病院集中治療部 助教 菅原友道
兵庫県立大学大学院工学研究科 教授 古谷栄光

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院集中治療部 助教 菅原友道

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1
香川大学医学部附属病院集中治療部 菅原友道
電話 087-891-2223 FAX 087-891-2224